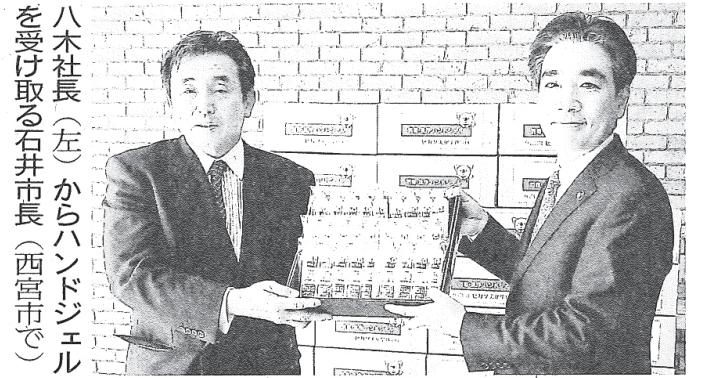


## 手指消毒ジェル 県と西宮市に

「ピカソ」寄贈

新型コロナウイルスの感染拡大でアルコール消毒液などが不足している事態を踏まえ、西宮市の化粧品メーカー「ピカソ」美化学研究所（池田町）は12日、手指の消毒・洗浄が出来る「ハンドジェル」（80ミリ入り）を県と同市に寄贈した。同社は化粧品の研究開発から製造までを手がけ、販売先のブランド名で市販されている。ハンドジェルは2009年の新型インフルエンザ流行時に、指定医薬部外品として国の承認を受けたもので、今回の事態を受けて商品の生産を始めた。

この日、同市の本社で八木伸夫社長が「感染予防に少しでも役立ててほしい」と、ハンドジェル3000本を石井登志郎市長に贈った。市は、医療現場や介護、保育施設などに配る予定。



八木社長（左）からハンドジェルを受け取る石井市長（西宮市で）

20.3.13 読売新聞

## 消毒用のジェル 西宮の企業寄贈

化粧品メーカーのピカソ美化学研究所（西宮市池田町）は12日、消毒用のハンドジェル3千本を西宮市に寄贈した。新型コロナウイルスの感染拡大防止に役立ててもらおうと、市に申し出た。

ハンドジェルは1本80ミリリットルで、20回ほど使える。高さ約15センチで持ち運びがしやすいハンディサイズ。ジェルはのびして使えるので手になじみやすいという。社員向けに作って配布していた製品だったが、市内でも感染者が出たことを受けて量産した。

この日、石井登志郎市長が同社を訪れ、八木伸夫社長から製品を受け取った。石井市長は「感謝の一言。医療や介護、保育の現場など、適切なところに配布していきたい」と話した。

（松永和彦）

20.3.13 朝日新聞